

第1次総合戦略（平成27年度～平成31年度の5か年）

人口ビジョン

中長期展望（2060年を視野）

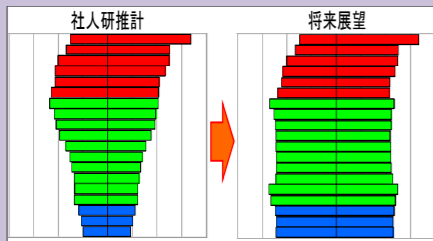
【人口減少問題の克服】
2060年に約18万人を確保

【人口推計】

国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、本市の人口減少は、更なる少子高齢化を伴いながら、今後も進み、2060年に「13.1万人」まで減少する

【人口の将来展望】

人口の減少幅と減少スピードを極力抑えていく積極的な対策を官民挙げて展開し、「持続可能で活力ある人口の年齢別構成」を目指す



【自然増対策】
国を挙げた少子化対策の強化に加え、企業や市民の皆様とともに、子育て世代に寄り添った子どもを産み・育てやすい環境をつくる
合計特殊出生率
2.22⇨出生数2,000人/年

【社会増対策】
地域の特性を活かした雇用の場を創出するとともに、人や企業に選ばれる地域をつくることで、人口流出に歯止めをかける
社会移動
平均270人/年の社会増

2つの挑戦

5つの基本目標・数値目標

10の重点プロジェクト・主な重要業績評価指標（KPI）

主な施策【例示】

出生数約2000人/年を目指す

平均270人/年の社会増を目指す

市民運動

【基本目標①】
地域資源を活用し、個性豊かで強靱な産業を創り上げ、安定した雇用を創出する

【数値目標】
□雇用創出数（新增設） 581人増（直近5年：828人）
□一次産業新規就業者数 156人増（直近5年：127人）

【基本目標②】
松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる

【数値目標】
□Uターン者数 200人/年 ※平成27年度から調査実施
□まちづくりに参加する学生の割合 80%（平成27年度：55%）
□市内企業就職高校生 275人（直近3年間平均：250人）
大学生等 400人（直近3年間平均：364人）

【基本目標③】
まちを挙げて結婚・出産・子育てを応援し、若い世代の希望をかなえる

【数値目標】
□子育て支援策の満足割合 80%（平成27年度：55%）
□女性の就業率 80%（平成24年：77.6%）

【基本目標④】
時代に合ったまちをつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

【数値目標】
□住みやすさの実感割合 95%（平成27年度：90%）
□健康寿命（65歳平均自立期間）
女性86.15歳（21.15年）
（平成20年度：85.94歳（20.94年））
男性82.78歳（17.78年）
（平成20年度：82.24歳（17.24年））

【基本目標⑤】
中海・宍道湖・大山圏域の連携強化により、日本海側の拠点をつくる

【数値目標】
□圏域人口 65.4万人（平成27年7月：66.0万人）

①きらりと光る元気な企業群づくりプロジェクト
□カイゼン活動取組開始企業数 延べ8社（新規）
□開発スタートアップ取組件数 延べ15製品（新規）

②農林水産業の成長産業化プロジェクト
□農林水産生産額 61億円（平成23年：61億円）
□新商品・新サービスの品目数 60件（平成26年度末：39件）

③観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト
□観光入込客数 1,000万人（平成26年：960万人）
□観光宿泊客数 250万人（平成26年：222万人）

④産学官拠点化推進プロジェクト
□誘致・新增設企業数 延べ45社（直近5年：45社）

⑤ふるさと人材育成・学力向上プロジェクト
□学力調査の全国平均値以上の項目数 100%（平成27年度：30%）
□Rubyで授業を受けた中学生の数 延べ8,700人（直近4年：1,846）

⑥人材還流・松江暮らし推進プロジェクト
□ファンクラブ会員数 延べ1万人（新規）
□地元企業への就職件数 延べ27,959件（直近5年：26,628件）

⑦子育て環境日本一実現プロジェクト
□結婚希望割合 80%（平成27年度：67%）
□理想とする子どもの数 2.7人（平成27年度：2.5人）
□年度中途の待機児童数 皆減（平成27年3月：281人）

⑧女性の活躍促進「一歩前へ」プロジェクト
□男女共同参画推進宣言企業数 90社（新規）
□指導的立場にある女性の割合 20%（平成24年：16.7%）

⑨健康都市まつえ・安心安全なまちづくりプロジェクト
□受診率（国保特定健診） 60%（平成26年度：47.5%）
□福祉ボランティアポイント登録者数 200人（新規）

⑩松江の魅力を高める環境・都市デザイン推進プロジェクト
□路線バス・コミュニティバス利用者数 500万人（平成26年度：495万人）
□歴史的建造物登録認定数 延べ40件（新規）
□空き家バンクの成約件数 延べ108件（平成26年度：12件）

○国内外を視野に入れた力強い産業圏域の形成
□圏域への観光入込客数 3,870万人（平成26年：2,865万人）
□圏域での外国人宿泊客数 11.2万人（平成26年：5.6万人）
□山陰いいものマルシェ来場者数 延べ15万人（新規）
□ビジネスマッチング商談件数 延べ1,800件（平成26年度：301件）
○交通ネットワークの充実
○住みたくなる圏域づくり
○住民サービスの向上

- 地域と協働型の産業人材育成事業
- 製造現場改善取組支援事業
- 地域産業活性化支援事業（開発・実用化商品化支援）
- スマート農業推進事業
- 農水商工連携事業
- 売れる産品作り振興事業
- 国宝松江城プロモーション強化事業
- 不昧公茶の湯文化発信事業
- 外国人滞在型観光促進事業
- 企業の本社機能等の地方拠点化推進事業
- 松江でお仕事「海外からの企業誘致」強化事業
- 大学ウェルカム事業
- まつえ「子ども 夢☆未来」プロジェクト事業
- 子ども時代に「ふるさとのお宝」体感事業
- Ruby City MATSUEプロジェクト
- 松江ファンクラブ事業
- プロジェクト「まつえん人」
- 介護者すまいるプロジェクト「目指せ介護環境日本一」
- まつえ縁結び推進事業（出会いの場づくり）
- 結婚に対する意識改革事業
- 子育て世代包括支援センター事業
- 安心・安全な子育て支援事業（松江版ネウボラ事業）
- ワークライフバランスの実現に向けたイクボス宣言促進
- 次世代女性リーダーの人材育成（21世紀ウィメンズPJ）
- 使える男子育成プログラム
- 地域で見える健康づくり事業
- まちのほけんしつ（地域とともに健康を守り隊）
- 福祉ボランティアポイントの創設
- 拠点連携型まちづくりの推進
- 公共交通を中心とする移動手段転換促進事業
- 歴史的建造物の保全・活用推進事業
- 松江流「水の都」具現化事業
- エコシティまつえ推進事業
- 圏域企業の海外進出支援のための官民挙げたインド進出
- インバウンド観光の推進
- 地域資源の発掘
- 5市を2つの湖を介して結ぶ「8の字ルート」の早期完成
- 自然環境の保全と活用
- 公共交通の利便性向上、人材育成の共同化等